

平成27年度英語教員指導力向上対策事業研修会実施要領

1 目的

学習指導要領において求められる生徒の英語力向上を図る上で、極めて重要な役割を担う英語教員の英語力・指導力の強化を図る。

2 事業概要

中学・高等学校英語教員の授業力の向上を図るため、新教育課程の理解を深め、その実践的スキルを身に付けるための研修会を開催する。

3 対象者

県内私立中学校・高等学校・中等教育学校の英語科教員 50名程度

4 主催

一般社団法人福岡県私学教育振興会

5 実施日

(1) 前期

平成27年11月28日(土)～29日(日)

(2) 後期

平成27年12月12日(土)～13日(日) (合計4日間)

6 会場

(1) 前期 11月28日・29日

福岡ガーデンパレス 1階 ガーデンホール

(2) 後期 12月12日・13日

福岡ガーデンパレス 3階 宝満の間

福岡ガーデンパレス (<http://www.hotelgp-fukuoka.com/>)

所在地：福岡市中央区天神4丁目8-15

電話：092-713-1112

7 提出書類 「平成27年度英語教員指導力向上対策事業講演会受講申込書」(様式1)

8 提出期限 平成27年10月23日(金)

FAX(092-713-7316)でご提出ください。

9 受講申込にあたって

(1) 受講者の決定につきましては、各学校宛に10月末までに通知いたします。

(2) 受講料は無料です。

(3) 交通費(学校から会場まで)は当会規定の計算方法でお支払します。

(4) 研修プログラムの構成上、原則的に4日間全ての受講が望まれますが、校務等の都合により全日程の参加が難しい場合は事前にご連絡ください。

10 研修プログラム

(1) 前期・第1日(11月28日(土))

時間	研修内容
13:00	受付
13:15	開講行事
13:30～15:00	研修① 「英語ギライに効くクスリ ～しんどい生徒たちにどう向き合うか～」 広島県立福山明王台高等学校 教諭 出水田 隆文 先生
15:20～16:50	研修② 「自学力を育てる家庭学習指導 ～習慣化の原則と工夫～」 福山市立福山中・高等学校 教諭 上山 晋平 先生
16:50	諸連絡

(2) 前期・第2日(11月29日(日))

時間	研修内容
10:00	受付
10:30～12:00	研修③ 「デジタルネイティブへの新しい教育スタイル ～羽衣スタイル構築～」 羽衣学園中学・高等学校 教諭 米田 謙三 先生
12:00～13:00	休憩
13:00～14:30	研修④ 「英語 Reading 指導再考 ～4技能統合型指導における Reading 指導の位置づけ～」 福岡女学院中学・高等学校 特任教諭 石黒 文雅 先生
14:30～14:35	諸連絡
14:35～	研修を通しての振り返りレポート作成・提出

(3) 後期・第1日(12月12日(土))

時間	研修内容
13:00	受付
13:30~15:00	研修⑤ 「音声を重視した英語教育」 大分大学 准教授 御手洗 靖 先生
15:20~16:50	研修⑥ 「高校1年生への英文法指導の工夫」 東京都立日比谷高等学校 主任教諭 石崎 陽一 先生
16:50	諸連絡

(4) 後期・第2日(12月13日(日))

時間	研修内容
10:00	受付
10:30~12:00	研修⑦ 「英語の授業・評価」改善の視点」 長崎県立大学 講師 麻生 雄治 先生
12:00~13:00	休憩
13:00~14:30	研修⑧ 「2020年の英語教育改革に対応した英語指導 : CAN-DO, 4技能入試を中心に」 東京外国語大学大学院 教授 投野 由紀夫 先生
14:30~14:40	閉講行事
14:40~	研修を通しての振り返りレポート作成・提出

11 講師紹介（敬称略）

（1） 前期・第1日（11月28日（土））

○出水田 隆文（いずみだ・たかふみ）

広島県立福山明王台高等学校 教諭

平成11年鹿児島大学教育学部英語専修卒。鹿児島県立高校英語教諭。鹿児島県と広島県が行っている人事交流により、現在広島県立福山明王台高校に勤務中。年数回、英語教育達人セミナーに講師として参加。鹿児島 TEFL 研究会事務局長。授業紹介 DVD【「英語ギライ」に効くクスリ！～ワッゼかんたん！理解・定着を促進する諸活動～】がジャパンライム社より販売中。英語解説を担当した「英語で読むグレート・ギャツビー」「英語で読む赤毛のアン」「英語で読むシェークスピア」「英語で読むトムソーヤの冒険」他が IBC パブリッシングより出版中。

○上山 晋平（うえやま・しんぺい）

福山市立福山中・高等学校 教諭

広島県福山市生まれ。広島県立福山誠之館高等学校卒業後、山口大学教育学部に入学。2000年からオーストラリア・キャンベラ大学に交換留学。その後、庄原市立東城中学校、福山市立福山中・高等学校に勤務。2009年から同校の高校教諭となり、中高生の英語授業と高校野球部部長を担当。英語教育・達人セミナーや校内研修、学会、ALT 研修会等の各種研修会で発表を行う。著書に、『高校教師のための学級経営 365 日のパーフェクトガイド』（単著、明治図書）、『45 の技で自学力をアップする！英語家庭学習指導ガイドブック』（単著、明治図書）、『英語テストづくり&指導 完全ガイドブック』（編著、明治図書）、『中学英語！到達目標に達しない生徒への指導支援』（分担執筆、明治図書）、『英語教師は楽しい』（分担執筆、ひつじ書房）、『成長する英語教師を目指して 新人教師・学生時代に読んでおきたい教師の語り』（分担執筆、ひつじ書房）があり、DVD に『意欲アップ！習慣定着！「楽しくて力のつく家庭学習法』』（ジャパンライム）、雑誌に『英語教育』（大修館）や『英検 英語情報』（英語検定）がある。中学校検定教科書 Columbus 21（光村図書）編集委員。地元福山で仲間と英語授業研修会（BEK）を主催し若手教員と学んでいる。

（2） 前期・第2日（11月29日（日））

○米田 謙三（よねだ・けんぞう）

羽衣学園中学・高等学校 教諭

神戸大学卒業。公益社団法人日本ユネスコ協会連盟 国際教育専門委員会 前委員、公益社団法人国際文化フォーラム アドバイザリースタッフ、公益社団法人英語検定協会 派遣講師、平成19年度～21年度 文部科学省委託事業 先導的教育情報化推進プログラム 調査研究協力会議委員、大阪私学教育情報化研究会 副会長、モバイルコンテンツ監視機構（EMA）啓発・教育プログラム部会リーダー会構成員、警察庁 児童のスマートフォン利用に関する効果的な広報啓発に関する研究会委員等を務める。全国各地での英語や情報教育のセミナー、塾・予備校や学校でも研修会講師や模擬授業などを担当。韓国、台湾、マレーシア、タイ、中国などアジア諸国をはじめカナダ、イギリス、オーストラリア、アメリカなど世界各地を駆け回り ICT を利活用した協働学習（交流学習）や国際理解教育を實踐中。

○石黒 文雅 (いしぐろ・ふみまさ)

福岡女学院中学・高等学校 特任教諭

大分市生まれ。広島大学教育学部外国語科卒業後、大分県の県立高校に24年間勤務後、広島大学附属中・高等学校、別府大学短期大学部助教授、筑陽学園中学・高校進学指導部長、福岡女子短期大学教授等を経て現職。執筆活動と同時に各地で英語教育に関する講演や中学校・高校で英語教師研修会の講師を務める。今年の「全英連大分大会」での分科会指導助言者も務める。現在は福岡女学院中学・高等学校において「進学指導推進室長」を務める傍ら英語特別講座を担当。一方、長年高校生の進路指導に関わりその進路指導手腕には定評があり、多くの高校の職員研修や生徒・保護者対象の進路講演活動にも取り組んでいる。又、九州大学法学部のGlobal Vantage Programに関する基調講演を行うなど大学改革・大学入試改革の活動にも係わる。著作等は、「英語教師として何を学ぶか」(共著)(ニチブン)「私の英語授業」(共著)(大修館)「PLUS英語頻出問題集 文法・語法編」「長文と文・作・語法の20章」「同18章」「同16章」(いずれも山口書店)等高校生用問題集や検定教科書「CROWN 英語コミュニケーションI、II、III」の教師用指導書の「英語で授業編」(三省堂)等多数。

(3) 後期・第1日(12月12日(土))

○御手洗 靖 (みたらい・やすし)

大分大学教育福祉科学部 准教授

東京外国語大学英米語学科、静岡大学大学院(修士)、広島大学大学院(修士)。関心ある領域は、発音指導、教師教育、言語習得。英語子育てを試み、発話データをもとに習得過程を分析した論文を執筆。国連英検特A級、通訳案内業免許、英検1級、TOEFL650/677(いずれも20年以上前に取得。)

○石崎 陽一 (いしざき・よういち)

東京都立日比谷高等学校 主任教諭

1974年生まれ。東京都出身。新聞配達をして通った上智大学で渡部昇一氏に師事。その後、英語を教える初志を貫徹し東京都に奉職。下町の進路多様校、島嶼勤務、多摩地区の進学指導重点校を経て現職。貧困の悪循環、貧困と教育の問題を考え続けている。著書に『夢をかなえる英文法ユメブン1 高校修了～大学入試レベル』がある。

(4) 後期・第2日(12月13日(日))

○麻生 雄治 (あそう・ゆうじ)

長崎県立大学 講師

兵庫教育大学連合大学院博士課程単位取得満期退学。長年にわたる大分県の公立高校での勤務を経て、現在、長崎県立大学経済学部専任講師。著書に、『コミュニカティブな文法指導：理論と実践』(2003年、開文社、分担執筆)、『成長する英語教師をめざして』(2011年、ひつじ書房、分担執筆)など、論文に、『Effects of peer feedback on revision in EFL essay writing instruction』(1998年、KASELE Bulletin, vol.26、九州英語教育学会)、『A comparison of holistic and analytic scorings for oral interview tests』(2000年、ARELE, 11号、全国英語教育学会)など、問題集に、『transfer』シリーズ(2013年、桐原書店)、『Forest Extensive English Grammar in 47 Lessons』(2010年、桐原書店)など、受賞歴に、今堀賞(1996年、鳴門教育大学)、

中村英語教育賞（2006年、開隆堂）、金子賞（2007年、2008年、2010年、(財)金子国際文化交流財団）、「英検」研究助成（2001年、2011年、日本英語検定協会）、大分県教育実践者表彰（2012年、大分県教育委員会）などがある。趣味は温泉巡り、特技は剣道。

○投野 由紀夫（とうの・ゆきお）

東京外国語大学大学院 教授

1961年生まれ。東京都立日比谷高等学校、東京学芸大学、同大学院修了後、英国ランカスター大学で言語学博士号を取得。現在、東京外国語大学大学院先端研究部門教授。専門はコーパス言語学、第二言語語彙習得、英語辞書学。NHKテレビ『100語でスタート！英会話』（2003-2005年度）、『コーパス100で英会話』（2009年度）講師を歴任。コーパス（言語データベース）に基づく科学的な英語語彙学習の研究と教材開発、欧州言語共通参照枠（CEFR）の日本の英語教育に応用する枠組 CEFR-J の開発などに尽力してきた。アジア辞書学会元会長（2012-13）、英語コーパス学会副会長（現在）。国際学術誌 LEXICOGRAPHY (Springer) の編集長、なども務める。『エースクラウン英和辞典』（三省堂）、『プログレッシブ英和辞典』編集主幹（小学館）、『コーパス練習帳』（NHK出版）、『NHK英語データベース Mr Corpus 投野由紀夫のよりぬき表現 360』（NHK出版）、『チャンクで英単語』（三省堂）、『コーパス3000/4500』（東京書籍）、その他学術書、論文多数。文部科学省平成24年度「外国語教育における『CAN-DO リスト』の形での学習到達目標設定に関する検討会議」委員、平成26年度委託事業「ICTを活用した教育の推進に資する実証事業」WG2委員などを歴任。

12 その他

本事業に関する「実施要領」「受講申込書」および「昨年度の実績」については、振興会のホームページ（<http://www.fssk.jp>）でも公開していますので、ご活用ください。

13 受講申込先・お問合せ先

一般社団法人福岡県私学教育振興会（担当・大城）

〒810-0001 福岡市中央区天神 4-8-15 福岡ガーデンパレス 2階

TEL：092-713-7315 FAX：092-713-7316

Eメール：ooshiro04@fssk.jp